

# 山東っ子

長子配布

令和2年5月14日 No.2  
武雄市立山内東小学校  
Tel 45-3565 Fax 20-7014  
文責：校長 岩永 宏紀



学校教育目標：『自ら学び、心豊かで、元気な東っ子の育成』

- ◆ 山内東小の約束：『相手がいやがることは しない 言わない』
- ◆ 山内東小学校は「立腰教育ーあいさつ・返事・はきものそろえ」で頑張っています。

## 3週間ぶりに学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました！

子どもたちの声は、私たち教職員に最高の元気を与えてくれます。

4月21日から約3週間続いた休校も、ようやく本日から学校が再開し、職員一同、心から喜びを感じています。しかし、感染リスクがゼロになったわけではありませんので、学校として、以下の対応を行い、感染防止対策を徹底していきたくと思います。



### (1) 保健管理に関すること

#### ① 3密の回避

グループ学習、狭い空間での歌唱、調理実習、密集密接する運動等は当分の間停止します。また、学級内の人数が多い3年生、4年生では、廊下スペースを使って机の間隔を広げたり、TT（2人の教員で指導）で実施している算数や技能教科などでは、空き教室を活用して、20人以下の人数で学習したりするなど、3密状態を少なくするよう工夫していきます。

#### ② 基本的な感染症対策の徹底

子どもたちの健康観察を十分行うとともに、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底します。また、「マスク着用」「教室等の常時換気」「対面にしない給食」「下校後の消毒」等も継続して行っていきます。

なお、ご家庭でも登校前の健康状態（検温、風邪症状の有無等）の確認を継続していただき、お子さんに発熱等の風邪症状がみられたり、同居のご家族が体調不良（発熱や味覚・臭覚障害等）の際は、子どもたちの登校を見合わせていただくようお願いします。

### (2) 心のケアに関すること

新型コロナウイルス感染症に起因する様々な悩みやストレス等を抱えている子どもたちがいることを前提とし、心のアンケート等を実施して、学級担任や養護教諭等を中心とし、子どもたちの心のケアに努めていきます。

### (3) 差別やいじめ等の未然防止に関すること

本感染症は、誰でもかかりうる病気ですが、残念なことに全国では、感染者やその家族及び接触者等に対して偏見や差別が生じているというニュースを耳にします。本校では、本感染症について正しい認識を持ち、偏見や差別が生じないように、子どもたちの発達段階に応じて適切に指導をしていきます。

## 山内東小学校の約束をレベルアップ！

これまで山内東小学校では、「自分がされて嫌なことは、人にしない 言わない」を約束事として、いじめ防止等に取り組んできました。このように自分を基準にして相手の気持ちを考え行動することはとても大切なことですが、一歩進んだ取組としては、「自分は嫌じゃないことだとしても、相手が嫌だと感じることはしない」という相手意識が基準になることだと考えます。

そこで、山内東小学校では、今年度から「相手がいやがることは しない 言わない」を合言葉にして、いじめ防止等に取り組んでいきます。

【昨年度まで】

自分がされていやなことは 人にしない 言わない



【今年度】

相手がいやがることは しない 言わない